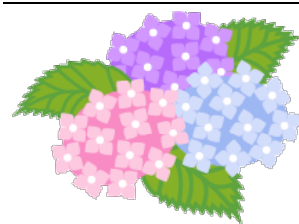




# あじさい



平成30年3月号 校長 松島俊夫

まもなく10名のあじさいっ子たちが、小野寺南小学校卒業生として巣立っていきます。卒業生、保護者の皆様には心よりお祝い申し上げます。

今年の6年生も全校のよきリーダーとして、運動会などの学校行事や清掃班、登校班、縦割り班活動などで活躍しました。これも、ご家庭の皆様の温かな励ましがあったからに他ありません。



子どもは、地域の自然、文化、そして人の愛情で育ちます。けんかをして仲直りすることで、人との関わり方を学びます。

思い通りにならないことがあってこそ、我慢する心も育つのです。こうした子どもの育ちの根底になくはないものは、ご家庭の愛情による安定感、安心感を持たせることです。子どもは、愛されているという安心感からさらなる自信や意欲をもち、自分や周りの人のよさに気づいて大切にしようとしています。そして、我慢する心も生まれるのです。

家庭は活力源です。本校の子どもたちは、自分に自信をもち、学校で友だちと共に学び、共に競い合う中で成長していきます。それは、ご家庭で深い愛情を受け、「家族の絆」を強めてきたからです。特に6年生には、こうした家庭の絆があったからこそ6年間、小学校に通い続け成長することができたのだという感謝の念と自覚を持ってほしいと思います。

子どもたちがやがて世に出る時のふるさとは、岩舟であり、小野寺南小学校です。そしてその根底は、安らぎのふるさとであるご家庭です。本校で学んだこと、小野寺で育ったことの誇りを胸に力強く巣立ってほしいと願っています。

## 6年生を送る会

2月28日(水)に6年生を送る会が実施されました。卒業生に感謝の気持ちを伝えようと、5年生が中心になって在校生と共に計画・準備してきました。

初めに、6年生と一緒にゲーム(宝探し・ジェスチャーゲーム・ボーリング・南小クイズ)を楽しみました。その後、あじさいっ子班で作った寄せ書きをプレゼントしました。お返しに、6年生が「桃太郎」を英語劇にして演じ、みんなを楽しませてくれました。



5年生にとっては6年生からリーダーの仕事をサポートされ、最初の大仕事でした。ちょっぴり緊張気味でしたが、司会・進行や各ゲーム会場の運営をしっかりと行い、心に残る素晴らしい集会になりました。この経験を生かして、南小を背負って立つよきリーダーに成長してほしいと思います。

## 6年生と職員のお別れ会

6年生が手作りのクレープや出し物で、職員に対して心のこもったお別れ会を催してくれました。その席でオリンピックで心に残ったことを話しました。

「この写真は、スキージャンプで高梨沙羅選手がメダルを決めた瞬間です。高梨選手は泣いています。この涙はうれし涙です。ジャンプ台の下でチームの仲間が待っていてくれて、一緒にメダルを喜んでくれたのです。そのチームメイトの優しさに涙したのです。真っ先に駆けつけたのが、ライバルだった伊藤有希選手です。9位になって悔しいはずなのに、友のメダルを祝福しました。伊藤選手のように、人の喜びを自分のことのように一緒に喜んであげられる優しい人になってほしいなと思います。」



## ボランティアさんへの感謝の会

2月21日(水)に、日頃よりお世話になっている学校ボランティアさんに感謝の気持ちを伝えようと、感謝の会を実施しました。



まずはふれ合い給食です。各学年の教室で子どもたちと一緒に給食を食べていただきました。その後、体育館でプレゼントを贈呈し、校歌を聴いていただきました。

今年の感謝の会に来てくださったボランティアさんは27名です。アシストネット地域コーディネーターの野村さんを始め、休日ボランティア、読み聞かせボランティア、安全ボランティアの皆さん、体験学習を世話してくださった方々です。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

### ボランティア連絡会議

この日、ふれ合い給食前に図書室でボランティアさんの情報交換を行いました。そこで出された意見をいくつか紹介します。



- ・夜遊びナイトは毎年やるのが当たり前とされているが、準備が大変。ボランティアの協力をお願いします。
- ・読み聞かせボランティアに、ぜひ保護者の皆さんからも入ってほしい。PTA総会等で呼びかけたい。
- ・今の子はあまり本を読まない？その原因として新聞を読まない親が増えている。活字を読む、慣れる環境が必要だ。同様にザリガニを触れない子がいる。ふるさと古江21の川遊び、生き物調査は貴重な体験だ。

## 校内なわとび大会

2月14日(水)に校内なわとび大会がありました。前半は、学年順に跳べるようになった技を披露したり、持久跳びにチャレンジしたりしました。後半は、あじさい班対抗の長なわ跳びです。3分間に何回跳べるか競争しました。優勝は3・4班で、2回の合計が441回でした。1ヶ月前、練習初めの頃は中々うまく跳べなかった低学年児童が、どんどん跳べるようになったことに驚きました。団体の教育力はすごいです。



## 短大生との表現活動交流会

2月26日(月)に國學院大學栃木短期大学の学生さんが40名来校し、全校児童と交流しました。今回のテーマは、「声を使った音楽作り」です。「自分の名前」や「やおやの品物」などのテーマ別に8班に分かれて音楽作りをしました。児童の感想をいくつか紹介します。



自分の名前」や「やおやの品物」などのテーマ別に8班に分かれて音楽作りをしました。児童の感想をいくつか紹介します。

- ・いろんな鳴き声をリズムにしたりしておもしろかったです。またやりたいです。
- ・カレーの具材で音楽を作るなんて考えてもいませんでした。でも考えていないからこそ楽しくできました。
- ・図形で音楽を作るのは難しかったけど、声に出したら楽しかったです。
- ・身近な物を使って音楽が作れることに驚きました。

### たいへんお世話になりました！

私事で恐縮ですが、この3月で定年退職となります。3年前に校長として赴任しましたが、担任として勤務した5年間を含めて8年間、大変お世話になりました。お別れに当たり、小野寺南小学校の素晴らしいところをお知らせします。

- ①素直で純粋な子どもたち … 心が優しく、人を傷つけることを言いません。とても癒やされました。
- ②学校に協力的で温かい保護者、地域の皆様 … 和やかで活発なPTA活動。休日ボランティアを始め多くの地域の方が学習支援、見守りをしてくださいました。



- ③真剣に子どもたちを指導する教職員 … 善悪の判断を教え、いつも落ち着いた雰囲気です。教室はしっとりとした学びの場でした。
- ④自然や花に囲まれた美しい学校 … 春の桜、ハナミズキ、夏の紫陽花、一年中花いっぱいの花壇。そして、ピカピカ磨かれたきれいな校舎。



こんな素敵な学校に勤められたことを誇りに思います。小野寺南小学校が、「あじさいの心」とよき伝統を継承し、いつまでも輝き続けることをお祈りしております。

本当にありがとうございました。

